

令和7年度広島県相談支援従事者研修等実施事業業務  
評価委員会（第2回）議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和7年3月27日 書面審査
2	場 所	書面審議のため、各委員に持ち回り
3	出席委員	健康福祉局障害者支援課長 岡峯 美智子 健康福祉局障害者支援課自立支援担当監 畝本 孝彦 教育委員会学びの革新推進部特別支援教育課長 津村 真一郎 健康福祉局疾病対策課長 勝田 徹 健康福祉局医療介護基盤課介護基盤支援担当監 前川 昌士
4	議 題	落札者の決定について
5	担当部署	健康福祉局 障害者支援課
6	開催方法	1 参集 2 持ち回り
7	議事内容	<p>提出のあった技術評価等資料を落札者決定基準に基づき、各委員が採点を行った。各委員からの意見は次のとおり</p> <p><b>【評価内容ごと】</b></p> <p>○総括責任者 評価対象は、相談支援業務に関する資格や勤務経験が豊富であるうえ、当該研修事業の企画・運営に係る実務経験を有しており、総括責任者として適格と認める。</p> <p>○問合せ対応に係る体制 各種研修の知識や経験を有する職員を適切な人数配置する体制となっている。</p> <p>○研修実施体制 長年の相談支援従事者研修等業務で積み重ねた経験が蓄積しており、講師の確保や研修の運営体制、経費削減の取り組みなど、総合的に高い評価と期待が持てる。</p> <p>○障害福祉サービス事業の実施状況 本団体は、県内で障害福祉サービスや障害者相談支援等の事業を複数実施しており、当該業務のノウハウを十分有していると認める。</p> <p>○類似業務等の受注実績 本件業務の受注実績を有している。 本件業務と同様な受注実績があり、当該業務のノウハウを有するものと判断できる。</p> <p><b>【総合意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊富な実績をもとに、研修事業の運営が円滑に実施できるものと評価する。</li> <li>・すべての項目において、資料に必要な事項が明確に記載されており、内容も十分なものである。</li> <li>・細かく丁寧な資料を出されている。実績等もあり、業務遂行に支障はないと思われる。</li> </ul>